

2022年8月1日  
日本生命保険相互会社

### 「第3期データヘルス計画支援レポート」の提供開始について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、ヘルスケア事業の一環として、「第3期データヘルス計画支援レポート」（以下「当レポート」）を開発します。

当社は、2018年から開始した企業・団体・健康保険組合・共済組合向けのサービス「ニッセイ健康増進コンサルティングサービス（Wellness-Star☆）」の一つとして、健康保険組合などの保険者によるデータヘルス計画の策定や実行を支援する「データ分析サービス」を提供しています。このデータ分析サービスでは、保険者から健康診断の結果やレセプトのデータをお預かりし、保険者・事業所単位で健康課題を分析できるさまざまなレポートを作成・提供しており、この度、当レポートが追加されることとなります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活習慣病対策の重要性は再認識されており、疾病予防や健康づくりなどを担う保険者の役割はますます大きくなっていくものと思われます。2024年度からは、第3期データヘルス計画が開始される予定であり、保険者においては、計画策定の前提となるデータ分析や健康課題の可視化、計画の実効的なPDCA策定などの必要性が高くなると認識しています。そのような保険者のニーズにお応えするべく、当レポートを開発することとしました。

当レポートでは、従来の分析レポートよりも分析対象の疾患を拡大し、当社が独自に開発したリスク予測モデルを活用した将来の生活習慣病リスク予測も新たに追加します。また、データ分析を通じた健康課題の可視化だけにとどまらず、課題の優先順位づけやアウトプット・アウトカム目標を示唆し、具体的な施策についてもご紹介します。具体的な施策を事業主とともに実施していくことで、コラボヘルスの推進や事業主における健康経営®の推進にも効果が期待できます。当レポートを通じて、保険者のデータ分析・健康課題の可視化・事業計画の策定・振り返り、といった取り組みをトータルでサポートします。なお、当レポートは、8月から提案を開始し、2023年1月以降順次ご提供していく予定です。

「健康経営®」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

当社は、今後もより多くのお客様にご利用いただけるサービスの拡充に努め、引き続きお客様の健康をサポートしていきます。

#### 《参考》データヘルス計画

データヘルス計画とは「健診・レセプトデータの分析に基づいて保健事業をPDCAサイクルで効果的・効率的に実施するための事業計画」（「データヘルス計画作成の手引き（改訂版）」平成29年9月より抜粋）であり、健康保険組合をはじめとする全ての保険者に対して、計画の策定・実施が求められます。2015年から2017年の3年間は第1期データヘルス計画、2018年から2023年の6年間は第2期データヘルス計画の期間であり、2024年からは第3期データヘルス計画が開始される予定です。

以 上

2022-12816, 広報部